



第3回 日本奏楽コンクール

THE 3RD NIHON SOGAKU COMPETITION

JULY - AUGUST 2021

主催：日本奏楽コンクール審査委員会

後援：一般社団法人 日本弦楽指導者協会

協賛：東京ピアノコンクール

部門及びカテゴリー

	幼児 (未就学児)	小学低学年 (小学1～2年)	小学中学年 (小学3～4年)	小学高学年 (小学5～6年)	中 学	高 校	大 学	一般A (年齢制限なし)	一般B (35歳以上)	一般C (50歳以上)
ピアノ部門	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ピアノ協奏曲部門	年齢不問 (各年齢において審査される)									
声楽部門					●	●	●	●	●	●
弦楽器部門	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
管楽器部門		●	●	●	●	●	●	●	●	●
アンサンブル部門	年齢不問 (各年齢において審査される) 連弾、2台ピアノ、二重奏、室内楽									
アマチュア部門	伴奏者を除き、18歳以上 (上限なし)・音大等でその専攻を専門としていない者									

※ピアノ/協奏曲部門はピアノ/伴奏(各自用意)とし、会場審査では2台ピアノ(横並び)審査とする
※弦楽器部門の対象は、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ギターなど
※管楽器部門の対象は、リコーダー、ピッコロ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン、トランペット、ホルン、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、オカリナなど
※アマチュア部門の対象は、ピアノ/弦楽器、管楽器、声楽など
※アンサンブル部門の二重奏や室内楽は、弦楽・管楽・打楽・声楽・ピアノ等による重奏など自由な編成でよい
※国籍・年齢は問わず、年齢指定がある場合の年齢は2021年8月1日時点の年齢とする
※大学卒業生や大学院生は「一般」に含まれる(「一般A」は年齢制限なし、「一般B」は35歳以上、「一般C」は50歳以上)
※高校を今年卒業した浪人生は、「大学」または「一般A」を参加カテゴリーとする

申込期間と開催日程・会場

申込／予備審査 (音源書類審査)

HPサイドバー「申込／予備審査WEB申込」より申込可

2021年

4月14日(水)～7月12日(月) **必着**

- 予備審査の音源は、参加者本人の演奏による動画(音声のみの動画も可)とする
- 動画はYouTubeに限定公開か公開の上アップロードされたもの(既存のものでも可)の共有URLを取得して下さい
- 提出する共有URLは、締切日までにコンクールHPサイドバー「申込／予備審査WEB申込」より必要事項を記入のうえ送信して下さい
- 予備審査免除制度あり(「予備審査免除対象者」を参照)、対象者は申込時の音源の提出と予備審査料が不要
- ※締切間際の申込は避け、早めの申込をお願い致します
- ※複数の部門・カテゴリーに参加可(それぞれ別々にWEB申込をして下さい)
- ※アンサンブル部門参加者の方はメンバー全員が一人ずつWEB申込をし、全メンバーのお名前を該当欄に入力して下さい
- ※申込受付はWEB申込と参加料振込が確認次第受付とし、予備審査の結果・予選等詳細は7月下旬迄に順次メールにて通知予定
- ※結果発表までYouTubeのURL動画を削除しないようお願い致します
- ※事務局はYouTube動画アップロード方法等についてのサポートを行っておりません

予備審査免除対象者

- 2020年延期された第3回日本奏楽コンクールの予備審査に合格した者
- 第1回以降の日本奏楽コンクール本選入賞者(※参照)
- 第10回以降の東京ピアノコンクール入賞者(※参照)
- ※入選者は含まれず、同専攻・同楽器に限る
- ※アンサンブル部門はグループ内の1人以上が入賞していること

予選 (YouTube限定公開による) 非公開映像審査

HPサイドバー「予選WEB申込」より申込可(7月以降完成予定)

2021年

7月下旬～8月上旬 全部門審査

- 予選の演奏映像は、第3回日本奏楽コンクール予選のために2021年4月以降にスマートフォン等で参加者本人の演奏を録画されたものとする
- 映像はYouTubeに「限定公開」でアップロードの上、「タイトル」は予備審査通知に明記された参加者番号を、「説明」には曲目を明記して下さい
- 提出する共有URLは、予備審査通知に明記された期日までにコンクールHPサイドバー「予選WEB申込」(7月以降完成予定)より送信して下さい
- 使用する楽器は、電子ピアノなどの電子楽器を不可とする
- 服装は自由で審査の対象外とし、演奏前後のお辞儀は不要とする
- 複数曲の場合は通して録画し、映像を繋ぎ合わせることは不可、音の加工や修正のない無編集のものを提出のこと
- 映像の撮影場所や画質は問わないが、演奏中は演奏者の顔や手元が確認できずまたは全身が映っていること
- ※予選では審査委員による講評あり(8月上旬以降にメール送付予定)
- ※結果発表までYouTubeのURL動画を削除しないようお願い致します
- ※予選の結果・通過者の本選受付時間等詳細は、8月上旬以降にHPにて参加者番号とともに発表予定

本選 (会場による審査)

第2回準グランプリ受賞者演奏会・結果発表授賞式

2021年

8月14日(土) 東京都品川区立五反田文化センター 音楽ホール

- ▶管楽器部門
- ▶アンサンブル部門(二重奏・室内楽)
- ▶アマチュア(管楽器等)

2021年

8月22日(日) 東京都品川区立五反田文化センター 音楽ホール

- ▶弦楽器部門
- ▶アンサンブル部門(二重奏・室内楽)
- ▶声楽部門
- ▶アマチュア部門(弦楽器・声楽等)

2021年

8月29日(日) 東京都品川区立五反田文化センター 音楽ホール

- ▶ピアノ部門
- ▶アンサンブル部門(連弾・2台ピアノ)
- ▶ピアノ協奏曲部門
- ▶アマチュア部門(ピアノ等)

※参加者の氏名は公表せず、本選最終結果での入賞者氏名を公表する
※ピアノの定台・補助ペダルが必要な場合、本人または関係者が早くから設置(各自持参または会場貸出…ヤマハHP700)
※各日の本選審査会終了後、同会場にて第2回準グランプリ受賞者演奏会、当日の結果発表・授賞式が行われる
※第2回準グランプリ受賞者演奏会出演者／ヴァイオリン 真田大勢(慶應義塾大学医学部4年生)、フルート 木村心美(桐朋学園大学カレッジ・ティプロマ・コース2年生)
※開催月の新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催内容が映像審査などへ変更されることがある

表彰及び発表

- ▶全部門よりグランプリ(賞金200,000円、賞状、楯、翌年度の演奏会出場権等 授与)
- ▶各部門(各カテゴリー)：第1位、第2位、第3位(賞状、第3位以上に入賞楯 授与)、特別賞(賞状)、優秀伴奏者賞(賞状)、入選 他
- ▶音楽教育者賞(グランプリ・2名以上の入賞者に指導している先生に贈られ、アンサンブル部門は1組で1名とする 証書贈呈)
- ▶予選演奏賞(幼児・小学・中学生の予選通過者に賞状)
- ※本選入賞者は授賞式(役)にて発表され、本選入賞者は9月下旬までにホームページに発表予定

参加曲目

- ▶任意の一曲または複数曲の自由曲(予備審査、予選、本選が同一曲、または異なる作品でも可)
※演奏作品は、数分(幼児・小学は1分程度～)から最大10分前後程度までを目安とする
※会場審査では途中で演奏を打ち切る場合があるが審査には影響なく、演奏曲が当日の審査時間より長い短い審査に影響ない
※楽章・組曲・変奏曲などのカットを認め、予選・本選を通して録画しはしないが「ダークカー」はすること、幼児・小学生の短い作品の繰返しは任意とする
※チューニングの必要な楽器は前もって行い、伴奏者の前奏、間奏が長い作品はできるだけその部分をカットすること
※無伴奏の作品でも可。伴奏者は各自用意し、ピアノ/協奏曲部門(予本選)はピアノ/伴奏(各自用意)とする
※ピアノ/協奏曲部門の予備審査の音源は、ピアノ/独奏作品でも可とする

日本奏楽コンクール
Nihon Sogaku Competition

事務局

〒107-0062 東京都港区南青山3-10-41 ジュエル青山ビル202号
日本奏楽コンクール事務局

※なるべくメールでお問合せ下さい(nihon-sogaku.comの受信設定をお願い致します)

✉ info@nihon-sogaku.com

☎ 03-5464-3685

🌐 https://www.nihon-sogaku.com/



日本奏楽コンクール

Nihon Sogaku Competition

沿革・開催年

第1回:2018年(平成三十年)
第2回:2019年(令和元年)
第3回:2020年(令和二年)※開催延期
第3回:2021年(令和三年)

趣 旨

日本から音楽文化の振興と普及に寄与し、
幅広い年齢層から優れた才能の発掘と育成を図ることを目的とする。

コンクール概要

日本奏楽コンクールは、平成三十年度(2018年度)に創設され、以後毎年一回開催される音楽コンクールです。
国内外のあらゆる段階の音楽学習者や演奏活動を行う音楽家に、日頃の研鑽の発表や審査委員からの講評、演奏研究の場を提供することで、個々のステージ経験や演奏技術、音楽的感性等の向上のみならず、日本から音楽文化の振興と普及に寄与することを目的としています。
任意の自由曲を参加曲の中心に据える特色を持ち、幅広い年齢層を対象に、ピアノ部門、ピアノ協奏曲部門、声楽部門、弦楽器部門、管楽器部門、アンサンブル部門、アマチュア部門から構成されています。
日本や海外の音楽家による審査や講評を経て、本選審査会は首都東京において開催されます。



申込方法

申込／予備審査

※予備審査免除対象者に該当し申請する者は、申込時の予備審査を免除

- 参加者本人の演奏による動画(音声のみの動画も可)をYouTubeに限定公開か公開でアップロードしたもの(既存のものでも可)の共有URLを取得(予備審査免除者は不要)
- 指定口座に予備審査参加料(免除者は予選参加料)をご本人名義でお振込(念のため振込明細票を保管して下さい)
- WEB申込前に受信するメールで@nihon-sogaku.comの受信設定を必ず行って下さい(重要な連絡が行えない場合があります)
- HPサイドバー「申込／予備審査WEB申込」より必要事項を記入、予備審査参加料(免除者は予選参加料)振込済日を入力、YouTube共有URLを貼付の上、締切日までに送信

※予備審査免除対象者やその他詳細は、「申込期間と開催日程・会場」の「申込／予備審査」欄を参照
※直接事務局にご来場はお控え下さい

予選

- 当コンクール予選のために2021年4月以降に参加者本人の演奏を録画した映像(※)をYouTubeに限定公開(※)し共有URLを取得
- 予備審査結果通知メールに明記された期日までに予選参加料をご本人名義でお振込
- HPサイドバー「予選WEB申込」より必要事項を記入、予選参加料振込済日を入力、YouTube共有URLを貼付の上、締切日までに送信

※①の映像や設定記入内容の詳細は「申込期間と開催日程・会場」の予選欄を参照
※予備審査免除者は、コンクール申込時に予選参加料をお振込下さい

本選

- HPで予選結果発表時に指定された期日までに本選参加料をご本人名義でお振込(期日までに振込が確認できない場合は受付不可となります)
- 本選当日、指定された時間までに審査会場コンクール受付にお越し下さい

※開催月の新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催内容が映像審査などへ変更されることがある

参加料支払方法

参加料振込先

※振込時の金額の間違いにご注意下さい

みずほ銀行 中井支店 普通 1152810
日本奏楽コンクール実行委員会

参加料

カテゴリー	予 備 審 査	予 選	本 選
幼児・小学低学年	8,850円	10,800円	15,000円
小学中学年・小学高学年		11,800円	16,000円
中 学		12,800円	17,000円
高 校		13,800円	18,000円
大 学		14,800円	19,000円
一般A・一般B・一般C		15,800円	20,000円
ピアノ協奏曲		18,800円	23,000円
アンサンブル(1組)		23,800円	28,000円
アマチュア		16,800円	20,000円

審査委員(五十音順・敬称略)

- ▶ 神代修(大阪教育大学教授、洗足学園音楽大学客員教授)
 - ▶ 佐藤大祐(洗足学園音楽大学教授)
 - ▶ 篠崎功子(桐朋学園大学特命教授、東京音楽大学客員教授)
 - ▶ シモン・プリントツ(リンツ・ブルックナー管弦楽団ヴィオラ奏者、オーストリア州立音楽学校専任講師)
 - ▶ 中田留美子(ウィーン在住・声楽家、二期会会員)
 - ▶ 服部吉之(洗足学園音楽大学教授)
 - ▶ 広瀬正憲(作曲家、元目白大学音楽教育講師)
 - ▶ ブルクス・信雄・トーン(愛知県立芸術大学准教授)
 - ▶ マイナルト・プリントツ(聖パウロ市音楽総監督、ウィーン国立音楽大学教授)
 - ▶ 三瀬あけみ(元桐朋学園大学講師)
 - ▶ 三瀬和朗(作曲家、元東京藝術大学講師、桐朋学園大学名誉教授)
 - ▶ レン・シャオガン(声楽家、北京中国音楽学院元客員講師、洗足学園音楽大学講師、目白大学講師)
- 他 ※日程や部門により異なる

◆その他

- ☐ピアノ伴奏者の譜めくりが必要な場合は各自で用意
- ☐やむを得ず棄権する場合は、必ず速やかに所定の緊急連絡先に連絡すること
- ☐申込み後のキャンセルおよび棄権の場合の払い戻しは行いません
- ☐参加に関わる交通費、宿泊費、振込手数料等の費用は参加者の負担になります
- ☐電話やメールでの審査結果のお問い合わせは応じられません